

「生きることは学ぶこと」。すべては子どもたちのために一。

ありがとう 大田 堯^{たかし}先生 名誉市民 大田 堯さんご逝去

三原市名誉市民の大田 堯さんが、昨年12月23日にご逝去されました。百歳でした。「生きることは学ぶこと」の考えのもと、その生涯を理想の教育の追求のためにささげられました。

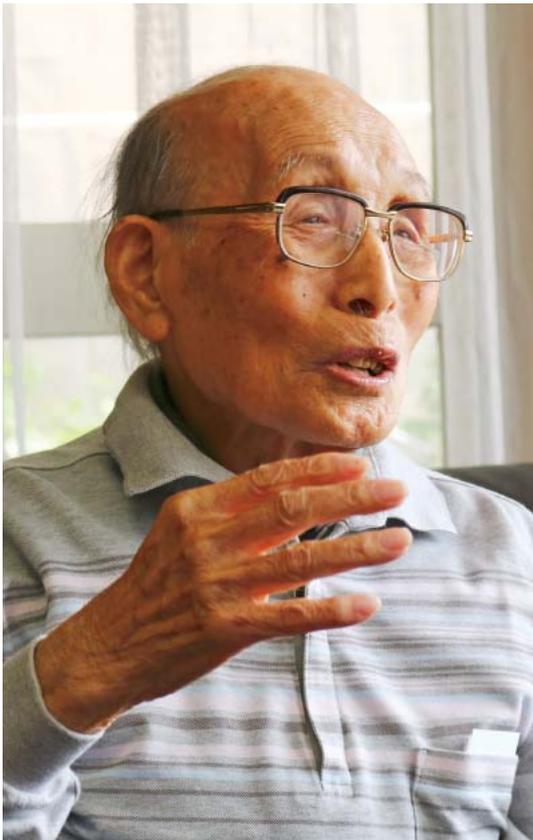
大田さんは大正7年、豊田郡船木村（現在の本郷町船木）で生まれました。（現在の本郷町船木）で生まれました。東京帝国大学文学部を卒業後、徴兵されて東南アジアへ出兵。終戦後、船木村に復員し、本郷小学校で地域と一体になった実践的な教育を推進し、注目されました。

その後、東京大学教育学部教授、同学部長、都留文科大元学長、日本教育学会会長、日本子どもを守る会会長などを歴任。「ちがう、かわる、かわる」

を合言葉に、子ども一人ひとりの個性を重視した教育の大切さを訴え続けました。

研究者として第一線で活躍を続けられるとともに、故郷である三原の子どもたちへも温かいまなざしを注いでこられました。平成13年7月に開館した「ほんごう子ども図書館」の設立に尽力。こども図書館の土地は大田さんから寄付されたものです。

近年では、広報みはら平成27年12月号、平成30年7月号で市民の皆さんに温かいメッセージを贈っていただくなど、晩年まで故郷三原のことを大切に続けられました。心からご冥福をお祈りします。



▲広報みはらの対談企画で教育について語る大田さん(昨年5月撮影)

図書館に特設コーナーを設置しています

大田 堯さんをしのび、大田さんの著書を集めた特設コーナーを設置しています。

とき 2月28日(木)まで

ところ 中央図書館・本郷図書館

問い合わせ先

中央図書館(☎0848・62・3225)

本郷図書館(☎0848・85・0703)



▲大田さんのメッセージを掲載した広報みはら平成27年12月号(右)と平成30年7月号(左)



▲木の温もりが感じられるほんごう子ども図書館



▲ほんごう子ども図書館で子どもたちと話をした大田さん

☎秘書広報課 ☎0848・67・6007